

D-Link DPS-Series Redundant Power Supply / Chassis

設置マニュアル

.....

本書は、本シリーズの仕様、設置方法など使用するために必要な基本的な取り扱い方法を記載しています。

D-Link[®]
Building Networks for People

安全にお使いいただくために

安全上のご注意

必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくために、以下の項目をよくお読みになり必ずお守りください。

警告	この表示を無視し、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になるおそれがあります。
注意	この表示を無視し、まちがった使いかたをすると、傷害または物損損害が発生するおそれがあります。

記号の意味 してはいけない「禁止」内容です。 必ず実行していただく「指示」の内容です。

警告

- 分解・改造をしない**
機器が故障したり、異物が混入すると、やけどや火災の原因となります。
- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない**
故障の原因につながります。
- 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用しない**
感電、火災の原因になります。
使用を止めて、ケーブル/コード類を抜いて、煙が出なくなつてから販売店に修理をご依頼してください。
- ぬれた手でさわらない**
感電のおそれがあります。
- 水をかけたり、ぬらしたりしない**
内部に水が入ると、火災、感電、または故障のおそれがあります。
- 油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所、振動の激しいところでは使わない**
火災、感電、または故障のおそれがあります。
- 内部に金属物や燃えやすいものを入れない**
火災、感電、または故障のおそれがあります。
- 表示以外の電圧で使用しない**
火災、感電、または故障のおそれがあります。
- たこ足配線禁止**
たこ足配線などで定格を超えると火災、感電、または故障の原因となります。
- 設置、移動のときは電源プラグを抜く**
火災、感電、または故障のおそれがあります。
- 雷鳴が聞こえたら、ケーブル/コード類にはさわらない**
感電のおそれがあります。

- ケーブル/コード類や端子を破損させない**
無理なねじり、引っ張り、加工、重いものの下敷きなどは、ケーブル/コードや端子の破損の原因となり、火災、感電、または故障につながります。
- 正しい電源ケーブル、コンセントを使用する**
火災、感電、または故障の原因となります。
- 乳幼児の手の届く場所では使わない**
やけど、ケガ、または感電の原因になります。
- 次のような場所では保管、使用をしない**
・直射日光のあたる場所
・高温になる場所
・動作環境範囲外
- 光源をのぞかない**
光ファイバケーブルの断面、コネクタ、および製品のコネクタをのぞきますと強力な光源により目を損傷するおそれがあります。

注意

- 静電気注意**
コネクタやプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけますと故障の原因となります。
- コードを持って抜かない**
コードを無理に曲げたり、引っ張りますと、コードや機器の破損の原因となります。
- 振動が発生する場所では使用しない**
接触不良や動作不良の原因となります。
- 付属品の使用は取扱説明書にしたがう**
付属品は取扱説明書にしたがい、他の製品には使用しないでください。機器の破損の原因となります。

DPS-200A、DPS-500A、および DPS-700 は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書の記載に従って正しい取り扱いをしてください。

目次

はじめに.....	4
1. ご使用になる前に	5
本製品の特長	5
パッケージの内容を確認する.....	5
各部の名称と働き	6
2. 本製品の設置	7
設置する場合の注意	7
ゴム足の取り付け（19 インチラックに設置しない場合）.....	7
19 インチラックへの取り付け	8
スイッチとの接続	10
電源の接続	11
3. 保証とテクニカルサポート	12

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

本書は、製品を正しくお使いいただくための取扱説明書です。必要な場合には、いつでもご覧いただけますよう大切に保管してください。

また、必ず本書、ユーザマニュアル、および同梱されている製品保証書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上で、記載事項にしたがってご使用ください。

- 本書および同梱されている製品保証書の記載内容に逸脱した使用の結果発生した、いかなる障害や損害において、弊社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書および同梱されている製品保証書は大切に保管してください。
- 弊社製品を日本国外でご使用の際のトラブルはサポート対象外になります。

なお、本製品の最新情報やファームウェアなどを弊社ホームページにてご提供させていただく場合がありますので、ご使用前にご確認ください。また、テクニカルサポートご提供のためにはユーザ登録が必要となります。

<http://www.dlink-jp.com/>

1. ご使用になる前に

本製品の特長

ネットワークシステムに安定性と高信頼性を実現する拡張用冗長電源ユニット

DPS シリーズは D-Link スイッチシリーズ用リダンダント電源ユニットで、スイッチ内蔵の電源ユニットの冗長にバックアップ電源を提供します。スイッチによる予測不可能な電源故障によって、スイッチを含むネットワークシステム全体がシャットダウンすることなどを回避し、安定した電源供給を提供します。DPS シリーズ電源ユニットは、ご使用のネットワーク構成やスイッチの設定を変更せずに増設することができます。また、本製品の検出回路により継続的にスイッチ内部の電源ユニットをモニターし、電力供給ができなくなった際には、瞬時に起動しスイッチに電力を供給します。DPS-200A/500A は単体での使用とともに、リダンダント電源ユニット用シャーシ DPS-800 に設置（2 台まで）し、19 インチラックマウントに設置することも可能です。DPS-700 はスタンドアロン型のリダンダント電源で、より多くの PoE 給電容量を必要とするスイッチに接続して、PoE 給電可能電力を増やすこともできます。DPS-700 は、標準の 19 インチラックマウントに設置可能です。DPS-CB150-2PS（ハードウェア B1）は DPS-200A/500A を DGS-3000 シリーズに接続する際に必要なオプションケーブル（オプション）です。

特長

- ・ 電源故障を回避する電源の冗長化を実現
- ・ スイッチの電源仕様に合わせた充実したラインナップ
- ・ PoE スイッチの給電可能電力を増やす事が可能
- ・ DPS-800 を使用した 19 インチラックマウントへの設置（DPS-200A/500A）
- ・ 単体での 19 インチラックマウントに設置（DPS-700）
- ・ ホットスワップ機能によりスイッチ稼働中の設置
- ・ スイッチの主電源故障時に瞬時に電源供給
- ・ スイッチの RPSLED により状態の確認
- ・ RoHS 指令対応

パッケージの内容を確認する

DPS シリーズには以下のものが同梱されています。同梱物がすべてそろっているかをはじめにご確認ください。万一、不足しているものがありましたら、弊社サポート窓口までご連絡ください。

DPS-200A/500A

- 本体 電源ケーブル 14 ピン DC 電源ケーブル
- ゴム足 クイックインストールガイド PL シート

DPS-700

- 本体 電源ケーブル 22 ピン DC 電源ケーブル
- ゴム足 クイックインストールガイド PL シート

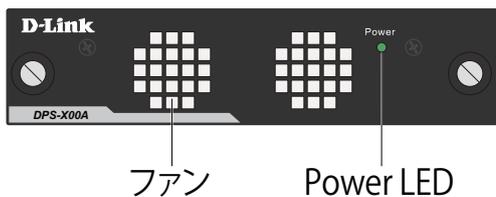
DPS-800

- 本体 クイックインストールガイド PL シート

各部の名称と働き

DPS-200A/500A

前面



背面



図 1-1 DPS-200A/500A 外観

DPS-700

前面



背面



図 1-2 DPS-700 外観

DPS-800

前面

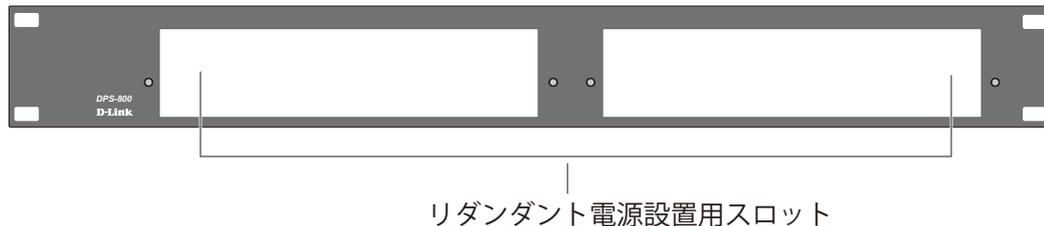


図 1-3 DPS-800 外観

2. 本製品の設置

設置する場合の注意

本製品の設置場所が性能に大きな影響を与えます。以下のガイドラインに従って本製品を設置してください。

- ・ 本製品は、しっかりとした水平面で、耐荷重性のある場所に設置してください。
- ・ 本製品の上に重いものを置かないでください。
- ・ 本製品付属の電源コンセントを使用してください。
- ・ 電源ケーブルが電源ポートにしっかり差し込まれているか確認してください。
- ・ 本製品の周辺で熱の放出と十分な換気ができることを確認してください。換気のためには少なくとも製品の前後 16cm 以上の空間を保つようにしてください。
- ・ 本製品は動作環境範囲内の温度と湿度を保つことができる、なるべく涼しくて乾燥した場所に設置してください。
- ・ 本製品は強い電磁場が発生するような場所（モータの周囲など）や、振動、ほこり、および直射日光を避けて設置してください。
- ・ 本製品を水平面に設置する際は、本製品底面に同梱のゴム足を取り付けてください。ゴム製の足は本製品のクッションの役割を果たし、筐体自体や他の機器に傷がつくのを防止します。

ゴム足の取り付け（19 インチラックに設置しない場合）

机や棚の上に設置する場合は、同梱されているゴム足を製品の裏面の四隅に取り付けます。製品の周囲に十分な通気を確保するようにしてください。

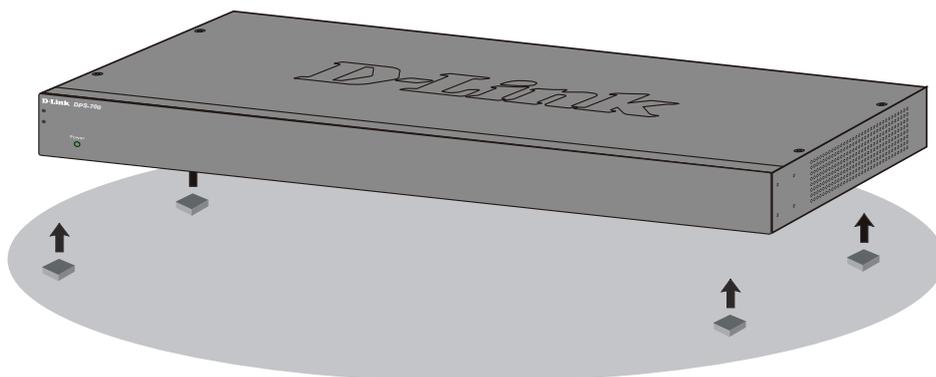


図 2-1 ゴム足の取り付け（DPS-700）

19 インチラックへの取り付け

以下の手順に従って標準の 19 インチラックに設置します。

DPS-800 への取り付け (DPS-200A/500A)

DPS-200A または DPS-500A を 19 インチラックに設置する場合、まず DPS-800 (シャーシ) に取り付ける必要があります。DPS-800 には DPS-200A、DPS-500A を 2 台まで取り付けることが可能です。

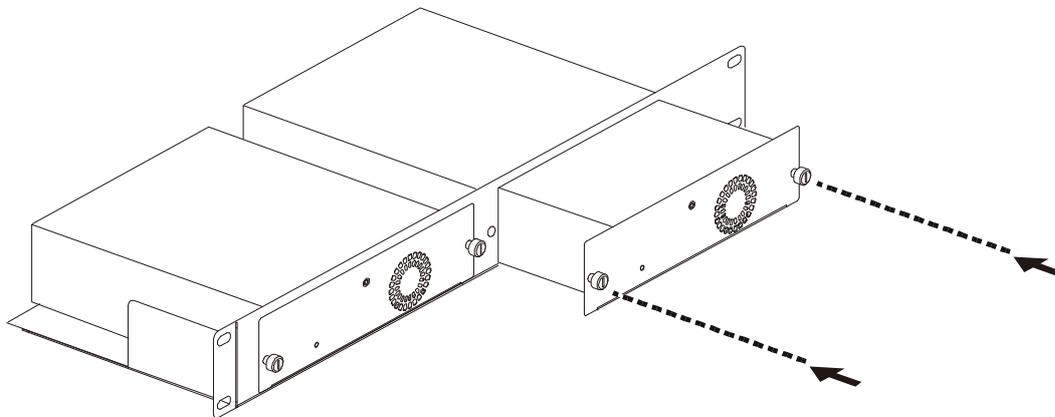


図 2-2 DPS-800 への取り付け (DPS-200A/500A)

DPS-800 のスロットに DPS-200A/500A を差し込み、付属のネジを使用して DPS-800 に取り付けます。

DPS-700 へのブラケット取り付け (DPS-700)

DPS-700 を 19 インチラックに設置する場合、まず付属のブラケットを DPS-700 に取り付ける必要があります。

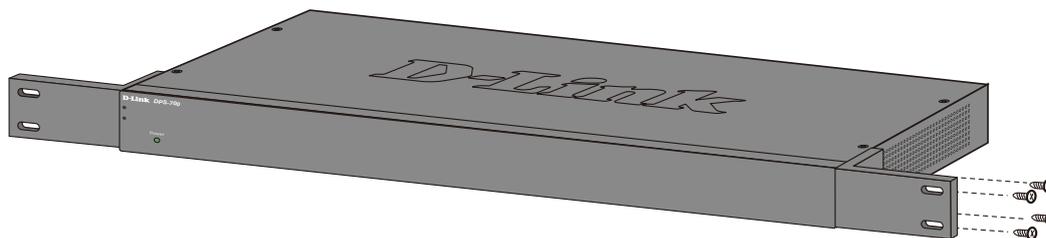


図 2-3 DPS-700 へのブラケットの取り付け

付属のネジを使用して完全にブラケットが固定されていることを確認してから、次の通り標準の 19 インチラックに固定します。

19 インチラックに本製品を取り付ける

19 インチラックに本製品を取り付けます。作業を行う際は、安全のため以下の点を確認してください。

- A. 動作時の周囲温度の上昇**
密閉型のラックや、多くの製品が搭載されたラックに設置した場合、動作時のラック周囲の温度が室温を上回る場合があります。本製品の最大動作温度に準拠する環境に設置するよう注意してください。
- B. 通気量の低下**
ラック内で、機器の安全な動作に必要な通気量が確保されるようにしてください。
- C. 機械的荷重**
ラックへ取り付ける場合、機械的荷重がかたよると危険です。荷重が不均等にならないよう注意してください。
- D. 回路の過負荷**
電源回路に装置を接続する際は、回路が過負荷状態になったときに、過電流保護機能および配線に及ぼす影響に注意してください。この問題に対応する際は、装置の銘板に記載されている定格を考慮してください。

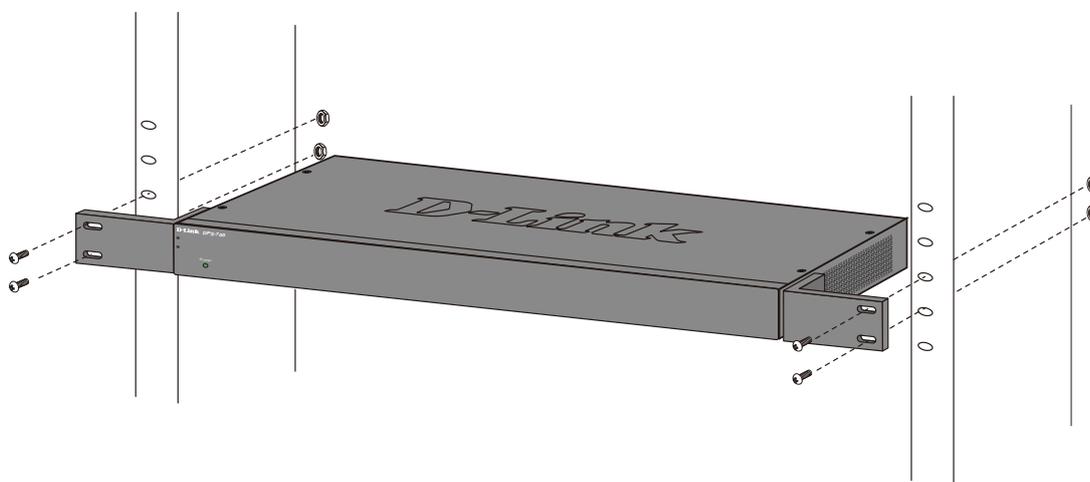


図 2-4 DPS-700 のラックへの設置

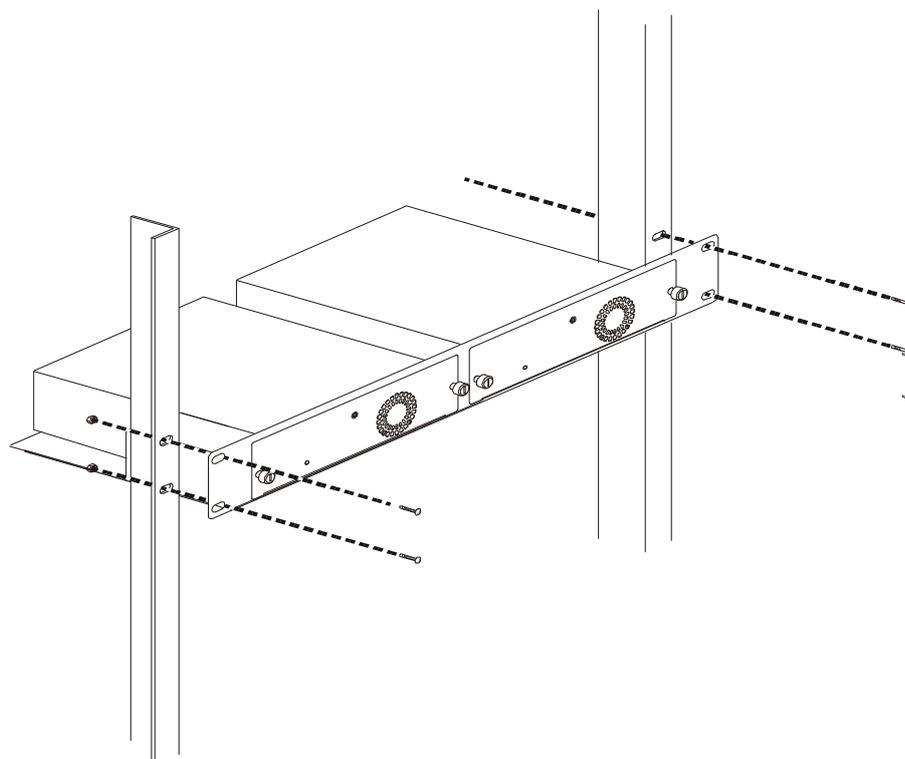


図 2-5 DPS-800 (DPS-200A/500A) のラックへの設置

スイッチとの接続

付属の DC 電源ケーブルをスイッチに接続し、その後リダンダント電源に接続します。

注意 スイッチとの接続時、リダンダント電源は各自の電源と切断した状態である必要があります。電源接続状態にあるリダンダント電源をそのままスイッチに接続すると、スイッチの内部電源にダメージを与え、スイッチが故障する場合があります。

注意 DPS-200A/500A と DPS-700 では付属している DC 電源ケーブルの形状が異なります。(DPS-200A/500A : 14 ピンケーブル / DPS-700 : 22 ピンケーブル)

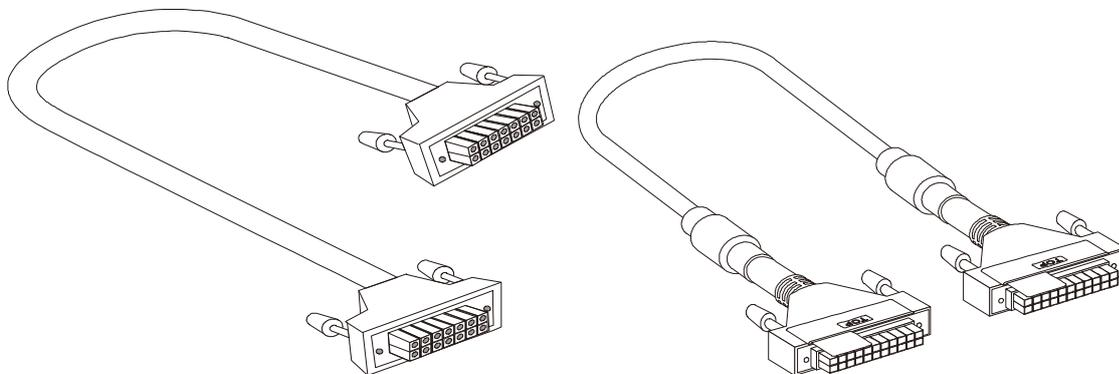
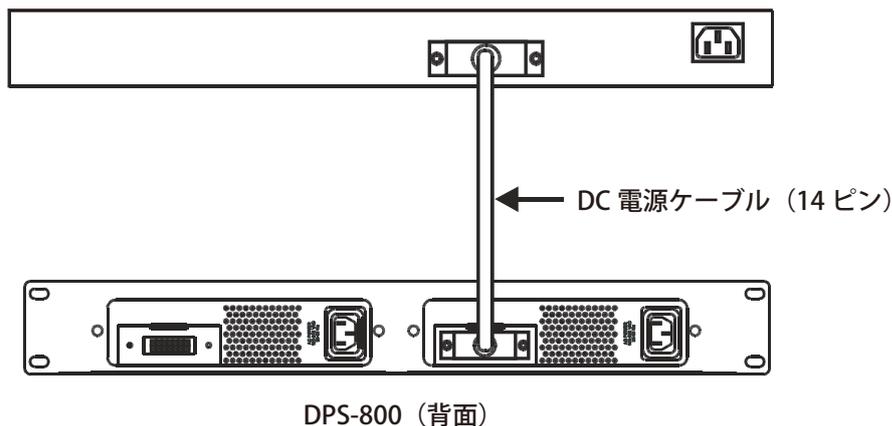


図 2-6 DC 電源ケーブル (左 : 14 ピンケーブル (DPS-200A/500A) / 右 : 22 ピンケーブル (DPS-700))

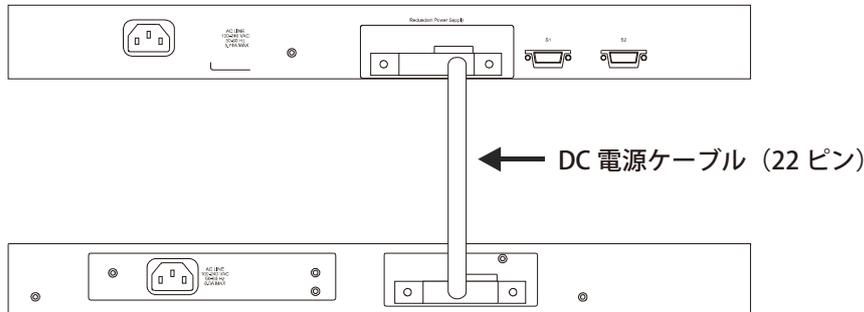
DPS-200A/500A 対応スイッチ



DPS-800 (背面)

図 2-7 DPS-800 (DPS-200A/500A) とスイッチの接続

DPS-700 対応スイッチ



DPS-700 (背面)

図 2-8 DPS-700 とスイッチの接続

注意 DGS-3000 と DPS-200A/500A を接続する場合は別途 DPS-CB150-2PS (ハードウェア B1) のケーブルを用意する必要があります。

電源の接続

付属の電源ケーブルを使ってリダンダント電源に電力を供給します。

注意 リダンダント電源への電源接続は必ずスイッチとの接続後に行ってください。

1. 本製品の電源を接続する
本製品の背面パネルの電源コネクタに電源ケーブルを接続します。
電源プラグをコンセントに接続し、電源をオンにします。

前面パネルにある Power LED が点灯します。

3. 保証とテクニカルサポート

製品に関するお問い合わせについて

下記事項をご確認のうえ、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

1. ユーザマニュアルを再度ご確認ください。
2. 弊社ホームページにてサポート情報をご確認ください。

* 最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。

<http://www.dlink-jp.com/>

お問い合わせに必要な情報

迅速な問題解決のために、あらかじめ以下の点についてお知らせください。

- ・製品名
- ・お買い上げ年月日
- ・シリアル番号（本体または箱に貼付）
- ・ファームウェアバージョンまたはソフトウェアバージョン
（ファームウェア、ソフトウェアがある製品）
- ・ご使用環境（OS、周辺機器など）
- ・エラーメッセージ表示されている場合は、その内容をお知らせください。

個人情報のお取り扱い

ディーリンクジャパン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応、修理、その確認または製品の最新情報を通知するために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

日本国外での使用について

本製品は日本国内専用です。国外では使用できません。

また、本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。

廃棄方法について

本製品、外箱および緩衝材を廃棄する場合は、各自治体の指示にしたがってください。

商標について

「D-Link」は D-LINK CORPORATION および D-Link System Inc. の登録商標です。

Microsoft および Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

ご注意

本書はディーリンクジャパンが作成したものであり、すべての権利を所有しています。

弊社は無断で本書をコピーすることを禁じます。

弊社は予告なく本書を修正、変更することがあります。

弊社は改良のため、製品仕様を予告なく変更することがあります。

Copyright 2015 ディーリンクジャパン株式会社